

次世代ワーキンググループ NEWS

まちづくり“夢”新聞

Vol.1

平成26年7月27日

(発行元)
旭川ウェルビーイング・コンソーシアム
旭川市1条通8丁目 フィール旭川7階
TEL/FAX 26-0338
(委託者)旭川市総合政策部総合計画課

【次世代ワーキンググループとは】

現在、旭川市が進めている次期総合計画の策定に向けて、未来を担う子どもたちが主役となり、自分たちが考える旭川市の理想や想いを市に提言するため、市内の小学生・中学生・高校生が集まり次世代ワーキングが発足しました。次世代ワーキンググループは、7月27日、8月10日、8月12日の3日間活動します。

○次世代ワーキング始まりました！

7月27日(日)9:30からフィール旭川7階に、45名の小中高生が元気に集まり、次世代ワーキンググループの活動が始まりました。この活動は、小中高生が主体となり『未来の旭川』について市に提言することを目的としています。旭川ウェルビーイング・コンソーシアムが主催し、北海道教育大学旭川校、旭川大学の学生たちが子どもたちのサポートのために参加しました。



○オリエンテーション

まず、座長である旭川大学准教授齋藤真宏先生の挨拶で始まり、担当スタッフの自己紹介、市から旭川の現状についての説明、日程の確認をして、オリエンテーションを終えました。その後、小中高別にグループ分けをして、いよいよ活動が始まりました。

○打ち解け合う子どもたち

大学生スタッフが中心になり、アイスブレイクを行いました。「サザエさんゲーム」や「人間知恵の輪」などをして、それまでは、何となく話しかけにくかったメンバーも打ち解けることができました。その後、インタビュー先についての事前学習をして子どもたちが聞いてみたいことや、見てみたいことを考えました。

お昼になり待ちに待ったお弁当の時間です。グループごとに楽しくお話をしながら食事をしました。朝の緊張した雰囲気はもうありませんでした。

→ 人間知恵の輪



→ 旭川クイズ



○インタビューへ出発！

午後からは市内で活躍されている先輩たちにインタビューを行いました。以下はそれぞれのインタビュー先で学んだことやその時の様子です。



【旭川市科学館サイバル】:小学生 1 班

これまでのサイバルの歩みや現状、またおすすめの展示物や、お客様に感じて欲しいことなどのお話を館長の南さんから聞きました。サイバルは子どもも大人も楽しめる施設です。子どもたちも多くのことを楽しみながら学ぶことができました。

【大番寿司】:小学生 2 班

飲食店を中心に旭川市の買物公園通りを盛り上げるために行ってきた取り組みやお寿司に使われている魚の産地などについて質問をしました。この地で 53 年間営業をしてきた大番寿司の大将にお話を聞き、旭川の歴史について関心を持ち、学ぶことができました。



【正和電工】:小学生 3 班

主力商品である水を使わないバイオトイレの仕組みや社会全体としてこの技術をどのように活かしていくのかなどのお話を聞きました。子どもたちもこのバイオトイレに大変関心を持ちました。そして自然環境保護についても考えました。

【旭川市老人クラブ連合会事務局長・大森さん】:中学生 1 班

旭川市の老人クラブで行っている具体的な取り組みや、老人クラブの成り立ちについてのお話を聞きました。旭川は高齢者が比較的多い市です。高齢者にとって住みやすい街について考えるきっかけになりました。



【遠友塾事務局長・豊島さん】:中学生 2 班

子どもの頃に何らかの事情で学ぶことができなかった人々に、もう一度学びの場を提供することの大切さや、学ぶことの意味などのお話を聞きました。子どもたちは、自分たちが今当たり前に受けている教育について考え、学ぶ意味を深く考えることができました。

【旭川家具センター・桑原会長】:中学生 3 班

家具が旭川の誇れる産業であることや、物に愛着を持って使うことの大切さ、旭川で作られている家具の魅力についてのお話を聞きました。私たちの街に誇りを持つとともに旭川の家具をさらに広めていくためにどうしたら良いか考えました。



【旭川大学・高波先生】:高校生 1 班

保健師・看護師として働くこと、そして豊富な大学教員としての経験からいろいろなお話を聞くことができました。子どもたちは、大学で学ぶことや保健師・看護師として働くことに関心や興味を抱いていました。

【カムイ大雪バリアフリーツアーセンター長・五十嵐さん、松波さん】:高校生 2 班

車いすで生活する実体験をもとに、旭川市の障害者施策や、障害者スポーツについてのお話を聞きました。五十嵐さんからは、障害者への偏見が一番の障害だとのお話がありました。そこから、高校生たちは、障害者の可能性やすべての人が過ごしやすいまちづくりについて考えました。



○インタビューをまとめよう！

インタビューから帰ってきた子どもたちは、班ごとにその日の学びをまとめました。小中高生それぞれの個性が表れていて、みんながいきいきと活動していたことが伺えました。インタビューから帰ってきた子どもたちは、出発する前より少し大人になったように見えました。



中学生グループの活動の様子



小学生グループの活動の様子

次回予告

次回の次世代ワーキンググループの活動は8月10日に、同じくフィール旭川7階で行われます。10日の活動では、今回行ったインタビュー先で感じたこと、学んだことを、参加者の前で発表します！きっとそれぞれ班の個性が出た、良い発表がたくさん見られると思います。

また午後からは、この活動のテーマである、わたしたちの考える「未来の旭川」を考える活動が始まります！子どもたちがどんな夢を思い描くのか、楽しみです。